

土木工学に関する高度な専門的知識と技術を具備し、  
環境と地域・都市にわたる幅広い観点から  
総合的能力を発揮できる人材  
修士(工学) 学位授与

工学系研究科修士課程  
土木工学専攻

最終試験の合格

論文題目の公開

・透明な審査体制と  
質の保証

講義14, 演習4, 特別実験4,  
計30単位以上を修得

社会基盤分野科目群

講義 地震工学特論 橋梁工学特論ほか 2単位(選択)	演習 地震工学 橋梁工学ほか 4単位(選択)	特別実験 地震工学 橋梁工学ほか 4単位(選択)
-------------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------

建設技術の基礎となる認識力  
社会基盤デザイン力

環境防災分野科目群

講義 環境保全工学特論 地盤防災工学ほか 2単位(選択)	演習 環境保全工学 地盤防災ほか 4単位(選択)	特別実験 環境保全工学 地盤防災ほか 4単位(選択)
---------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------

建設技術の基礎となる認識力  
地域・都市環境デザイン力

地域計画分野科目群

講義 地域・交通計画特論 地域環境計画特論ほか 2単位(選択)	演習 地域・交通計画 地域環境計画ほか 4単位(選択)	特別実験 地域・交通計画 地域環境計画ほか 4単位(選択)
--	--------------------------------------	--

建設技術の基礎となる認識力  
都市計画デザイン力

共通科目

講義, 2単位(選択)

授業科目・研究指導

研究手法の修得・論文  
執筆

環境と都市の双方に  
わたる総合的な思考

建設技術者  
としての自覚

情報収集・分析能力

研究進捗状況に関する  
中間発表会

指導教員・研究課題の  
決定

計画的な研究指導

論文審査

論文発表会

・透明な審査体制  
公開による開催

学位論文提出

審査委員の決定

・透明な審査体制  
複数審査員による修了審査

論文作成

学位論文作成・  
論文審査

1. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に積極的に取り組む人
  2. 世界をリードする科学・技術を担う研究者あるいは高度専門職業人を目指す人
  3. 大学等において能動的に学び、一般教養及び専門分野の基礎学力を身に付けている人
- 以上3素養を持つ入学者